会議録

会議の名称	社会教育委員の会議（1月定例会）会議録
開催日時	令和2年1月24日（金）午後3時から午後5時まで
開催場所	保谷庁舎4階 理事者室
出席者	委員：攝賀議長、長谷川副議長、川原委員、北村委員、木下委員、河野委員、小松委員、菅野委員、高橋委員、星出委員 事務局：和田教育部主幹、掛谷社会教育課長、江藤課長補佐兼社会教育係長、青木主事
議題	<u>報告事項</u> （1）令和元年度成人式について <u>議 事</u> （1）「地域学校協働活動」について （2）提言までの今後の進め方について （3）その他
配布資料	資料 今後の提言の議論ポイント（案） 資料 ワーキング・グループメンバー表
記録方法	☐ 全文記録 ☐ 発言者の発言内容ごとの要点記録 ☒ 会議内容の要点記録

会議内容

●令和元年12月の会議録について、承認する。

報告事項

○事務局：令和元年度成人式については、下記のとおりとなった。

日にち	令和2年1月13日（月、祝）
実施回数	2回 （現在のご住所の中学校区域を基準に案内）
対象者数	2,221人
出席者数	1,181人（53.17%）

○議長：他市と比較して、出席率はどうなのか。

○事務局：把握している限りでは、出席率が60%を超えているところもあるものの、大体同じような結果となっている。

(1) 「地域学校協働活動」について

○事務局：参考資料「【けやき小学校】地域住民との協力・連携事例記入シート」を基に説明。

今回、西東京市における「地域学校協働活動」について提言をまとめていくにあたり、各学校における現状を把握する必要があると考えている。

そこで、各小・中学校に「地域住民との協力・連携事例」について調査を行っている。

今回は、けやき小学校より提出があった記入シートを参考資料として配付している。

けやき小学校施設開放管理者である長谷川副議長より、学校と地域との連携状況や現場で抱えている課題等があれば、補足をお願いしたい。

○副議長：近隣の田無第三中学校PTAや中学生ボランティアをはじめとして、多くの地域の方の協力のもと、事業ができていると感じる。

《参考》

事業名	団体名	備考
地域ふれあい学習	育成会等	当日協力者：約120名
子ども110番の家	保護者等	約234件登録

また、先生も学校教育以外の事業に協力してくださっており、学校とも相互的に連携ができていると思う。

○議長：説明からも地域と学校が連携している事例の多いことがわかった。他の学校の事例も踏まえて、議論等を深めていきたいと思う。

○議長：また、西東京市における「地域学校協働活動」への取組みを進めていくにあたって、改めて西東京市の教育目標及び今後の方向性について理解を深める必要があると思う。
事務局より説明をお願いしたい。

○事務局：「西東京市教育計画」を基に説明。※説明部分を下記に抜粋

西東京市における教育の現状と課題について（ヒアリング調査）

学校・家庭・地域が相互の連携・協力を深めていく上で大切なこと	1. 学校・家庭・地域間の情報交換をスムーズに行うこと
	2. 家庭や地域社会が、日常生活におけるしつけ等、積極的に役割を担っていくこと
	3. 学校・家庭・地域の役割分担を明らかにすること

平成30年度までの取組成果及び今後の方向性

社会全体での教育力の向上に向けて	地域とともに行う教育活動を今後も継続していく
	学校を核とした地域づくりを進める一方、地域に いながら誰もが学べる体制を整備していく

西東京市教育計画の体系

持続可能な社会の創り手を育むための教育環境の充実に向けて	学校を核とした地域づくりの推進
------------------------------	-----------------

施策・事業の展開

学校組織の活性化に向けた方向性	地域住民の参画による学校運営連絡協議会の一層の充実 ⇒今後、コミュニティ・スクールとして展開する 想定
-----------------	---

- 委員：今後設置予定の学校運営協議会は、どのくらい学校の運営等に関わってくるのか。
- 事務局：運営方針等について学校だけで完結するのではなく、地域の連携・協力もお願いしていきたいと考えている。
- 議長：提言をまとめていくにあたって、各自改めて「西東京市教育計画」の内容について理解を深めてほしいと思う。

(2) 提言までの今後の進め方について

- 議長：12月の定例会では、定例会にて提言の柱となる部分を決める、という方向性について、確認できた。
この方向性について問題ないようであれば、提言完成までのスケジュールや役割分担等を検討したいと思う。
事務局から何か提案等はあるか。
- 事務局：資料「今後の提言の議論ポイント（案）」を基に説明。
過去の提言や他市の提言を参考に、骨子部分のイメージを参考としてまとめてみた。
ただし、今後の進め方については、委員の皆様で議論し、決定していただきたい。

- 議長：何か意見はあるか。
- 委員：先ほど事務局より説明があった、参考資料「【けやき小学校】地域住民との協力・連携事例記入シート」はいつ頃全校分が揃う予定か。
- 事務局：2月上旬を学校からの回答締切としている。
- 委員：提言をまとめるにあたって、事例は重要な資料であると思う。一覧表のような形でまとめられるとよいと思う。
- 委員：西東京市の各校における地域住民・団体との協力・連携事例を考察していく中で、現況や課題については見えてくるのではないか。
- 委員：可能な範囲で「地域住民との協力・連携事例記入シート」は、早めに事務局から共有してもらえるとありがたい。
- 事務局：締切以降、随時皆様に各学校からの回答を共有していくことにする。
- 委員：庁内での「地域学校協働活動」に関する検討状況はどうか。
- 事務局：今回の提言を参考に、具体的な検討を進めていきたいと考えている。
- 委員：「地域学校協働活動」の必要性については、西東京市における「地域学校協働活動」の必要性をまとめていく必要があると思う。
- 委員：今回の提言をまとめていく中で「社会教育の位置づけ」については、きちんと議論をしていきたいと考えている。
- 議長：提言をまとめていくにあたって「はじめに」などの項目で述べていくことになると思う。
- 委員：前回提言をまとめた際は、起草委員会を立ち上げたが、今回も同様なのか。
- 議長：定例会で議論した内容を踏まえて、別途検討委員会のようなものを開催し、まとめていく方法がよいと考えるが、いかがか。
- 委員：了承する。
- 議長：また、提言をまとめるにあたって他市の視察もしたいと考えているが、意見はあるか。

- 事務局：事務局としては、前回の提言（今後の社会教育行政のあり方について）に近い仕組みで実施している、清瀬市がよいのではないかと考えている。
- 議長：町田市も西東京市が目指している仕組みに近いのではないかと思う。
- 委員：小平市の教育現場に関わっていたため、もし視察をするということであれば、調整等協力したい。
- 委員：可能であれば、2月の定例会前に視察ができると、提言までスムーズに進められると思う。
- 議長：統括コーディネーター等に現場の話聞くということであれば、西東京市に来庁いただき、話を伺うことも選択肢としてあるのではないか。
- 事務局：その方法も可能であると思う。
上記の3市と日程等調整を行い、改めて連絡する。

(3) その他

※次回会議 令和2年2月28日（金）午後2時から